

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 446

事務事業名	公園維持管理事業
-------	----------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	都市整備部		
課名	河川公園課		
課長名	浦山 弘幸	内線	
担当者名	一瀬 崇	内線	

基本目標	機能的で環境と調和したまち
政策	050303 快適で暮らしやすい都市環境の整備
施策	公園・河川の整備
関連施策	

会計	一般会計	
款	8	土木費
項	5	都市計画費
目	3	公園費
事業コード	020100	公園維持管理事業

事業類型	3	施設維持管理(補修)事業(義務)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	都市公園・開発公園		
意図 対象をどのような状態にしたいか	花と緑豊かな都市公園の適正な維持管理を行い、市民の憩い、レクリエーション、ふれあいの場、健康増進の場として、安心して利用できる環境整備を図る。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	都市公園、開発公園の樹木や施設などの維持管理及び老朽化による修繕、また草花の植栽などを実施する。		
事業期間	年度 ~ 平成	年度	実施方法 直営、委託
根拠法令、要綱等	都市計画法		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 公園の点検・パトロール 年間実施件数	計画値	795	795	795	795	都市公園(53園) ×15回=795回 (月1回の点検、 随時臨時パトロール)
		実績値	848	850	850		
		達成度	106.7%	106.9%	106.9%		
成果指標	① 年間入込客数(大村公園)	計画値	452,000	452,000	452,000	452,000	
		実績値	478,263	479,324	428,327		
		達成度	105.8%	106.0%	94.8%		
②		計画値					
		実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	129,651	167,796	117,675	122,004	125,181	121,719	121,719	0
国庫支出金								
県支出金	4,646							
地方債								
その他	705	767	672	1,902	1,033	643	643	
一般財源	124,300	167,029	117,003	120,102	124,148	121,076	121,076	
② 人件費(千円)	13,812	17,495	15,011	15,060	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)	1.59	2.11	1.91	1.91	都市公園維持管理1式	都市公園維持管理1式	都市公園維持管理1式	
時間外勤務(時間)	588	775	770	585				
嘱託等人数(人)	0.00	0.00	0.00	0.00				
フルコスト(①+②千円)	143,463	185,291	132,686	137,064				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	公園の点検やパトロールを定期的実施し、公園の適切な維持管理に努めた。 大村公園の年間入込客数については、概ね計画どおり実施できたが、例年に比べ雨天日が多かったため、前年度より減少した。
事業が抱える問題・課題等	急速に進む高齢者社会を迎え、特に大村公園に対する園路舗装などのバリアフリー化対応、また市内観光の拠点としての魅力アップが求められている。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	
樹木や施設の維持管理、及び老朽化による修繕に経費を要するため、現段階では削減の余地なし。 今後、大村公園については、桜・花菖蒲の時期に合わせ、受益者負担の原則に基づき公園駐車場の利用者に対し料金を徴収することで検討する。							

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	現状維持	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	大村公園については、施設の老朽化対策として、早急に園路舗装、転落防護柵の改修などを行い、来客者の公園利用の安全確保を図る。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	市内観光の拠点としての魅力アップが図られる。

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性
	終期設定				終期設定	
	意見等				内容	

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。